



## 2026年3月期 第1四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2025年8月8日

上場会社名 株式会社ラウンドワン 上場取引所 東  
 コード番号 4680 URL <https://www.round1-group.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 杉野 公彦  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 岡本 純 TEL 06-6647-6600  
 配当支払開始予定日 2025年9月5日  
 決算補足説明資料作成の有無：有  
 決算説明会開催の有無：有（機関投資家向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 2026年3月期第1四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年6月30日）

#### （1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	43,485	7.7	6,076	9.8	5,157	7.6	3,405	0.3	3,405	0.3	2,297	△57.8
2025年3月期第1四半期	40,389	—	5,533	—	4,794	—	3,395	—	3,395	—	5,450	—

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	12.99	12.96
2025年3月期第1四半期	12.58	12.55

当社グループの業績の有用な比較情報として、EBITDA及び調整後EBITDAを開示しております。EBITDA及び調整後EBITDAの計算式は以下のとおりです。

EBITDA 計算式：営業利益 + 減価償却費  
 2026年3月期第1四半期 16,518百万円  
 2025年3月期第1四半期 16,139百万円

調整後EBITDA 計算式：営業利益 + 減価償却費 + 非支出費用  
 2026年3月期第1四半期 16,560百万円  
 2025年3月期第1四半期 16,238百万円

#### （2）連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に帰属する持分	親会社所有者帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2026年3月期第1四半期	255,233	68,245	68,245	26.7
2025年3月期	259,914	66,883	66,883	25.7

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	4.00	4.00	4.00	4.00	16.00
2026年3月期	4.50	—	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	4.50	4.50	4.50	18.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上収益		営業利益		税引前利益		当期利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益 円 銭
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
第2四半期（累計）	90,590	—	15,250	—	13,390	—	9,300	—	9,300	—	35.47
通期	193,160	9.1	31,220	19.0	27,230	18.4	18,450	19.8	18,450	19.8	70.37

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

（1）当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

（2）会計方針の変更・会計上の見積りの変更

- ① IFRSにより要求される会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無

（3）発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年3月期1Q	288,526,242株	2025年3月期	288,477,042株
② 期末自己株式数	2026年3月期1Q	26,288,935株	2025年3月期	26,288,775株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2026年3月期1Q	262,214,977株	2025年3月期1Q	269,829,250株

※ 添付される要約四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況 .....	2
(1) 当四半期の経営成績の概況 .....	2
(2) 当四半期の財政状態の概況 .....	2
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 要約四半期連結財政状態計算書 .....	3
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書 .....	5
(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(セグメント情報) .....	7
(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) .....	8

## 1. 経営成績等の概況

### (1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果により、緩やかな回復傾向で推移いたしました。

他方、世界経済においては、米国の通商政策や金融資本市場の変動等の影響で、依然として不安定な状況が続いております。

このような状況の中、日本においては、引き続きクレーンゲームの需要が高い傾向であることから、多種多様な景品を取り揃え、売上の向上に努めました。また、アーティストやアニメコンテンツ等の期間限定のコラボキャンペーンを積極的に実施いたしました。加えて「ROUND1 LIVE」を使ったリモートイベントやお子様・小中学生向けキャンペーンを開催し、幅広い年齢層に向けた取組みを行いました。

米国においては、ミニクレーンゲーム機の増台を行ったほか、人気の景品を多数取り揃えることで、売上の向上に努めました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間の経営成績は、売上収益43,485百万円(前年同四半期比7.7%増)、営業利益6,076百万円(前年同9.8%増)、税引前四半期利益5,157百万円(前年同7.6%増)、親会社の所有者に帰属する四半期利益3,405百万円(前年同0.3%増)となりました。

なお、当社グループが運営する屋内型複合レジャー施設は、長期休暇の多い第2四半期及び第4四半期に売上収益が増加する傾向があり、四半期毎で経営成績の偏りが生じます。

セグメントごとの経営成績は次のとおりであります。

#### (日本)

営業基盤を拡大すべく、新規店舗の出店準備を進めております。また、前期のミニクレーンゲーム機の増台に伴い、景品の種類を増やしたほか、様々なアーティストやアニメコンテンツ等の期間限定のコラボキャンペーンを積極的に実施し、売上の向上に努めました。さらには、アミューズメントやカラオケにおいて、最新機種を導入したほか、スポッチャにおいても新アイテムを導入し、業績の向上を図りました。

以上の結果、ボウリング収入は前年同四半期比0.8%増、アミューズメント収入は前年同8.8%増、カラオケ収入は前年同0.6%減、スポッチャ収入は前年同5.1%増となりました。

#### (米国)

営業基盤を拡大すべく、新規店舗の出店準備を進めるとともに、ジャパニーズフードホール併設店舗の出店に向けた事業展開準備を行っております。また、ミニクレーンゲーム機を増台したほか、音楽ゲームやリデンプションゲーム等の新しいアミューズメント機器を積極的に導入し、売上の向上に努めました。なお、アミューズメントにおいて、料金の見直しを実施いたしました。

以上の結果、ボウリング収入は前年同四半期比5.2%増、アミューズメント収入は前年同13.0%増、飲食その他収入は前年同11.0%増、スポッチャ収入は前年同7.1%減となりました。

#### (その他)

その他セグメントにおいては、2025年4月に中国初のアミューズメント専門店となる深圳福田IN城市広場店(広東省深圳市)を出店いたしました。また、ラウンドワンデリシャスプロジェクトの展開準備を行っております。

### (2) 当四半期の財政状態の概況

#### (資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ4,681百万円減少の255,233百万円となりました。この要因は、その他の流動資産の減少2,696百万円等による流動資産の減少3,401百万円と、使用権資産の減少3,470百万円、有形固定資産の増加1,117百万円等による非流動資産の減少1,279百万円によるものであります。

#### (負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ6,043百万円減少の186,988百万円となりました。この要因は、未払法人所得税の減少3,499百万円、その他の流動負債の減少2,775百万円等による流動負債の減少6,862百万円と、リース債務の減少3,306百万円、社債及び借入金の増加3,259百万円等による固定負債の増加819百万円によるものであります。

#### (資本)

当第1四半期連結会計期間末における資本合計は、前連結会計年度末に比べ1,362百万円増加の68,245百万円となりました。この要因は、親会社の所有者に帰属する四半期利益3,405百万円の計上、配当金1,048百万円の支払等による利益剰余金の増加2,356百万円、在外営業活動体の換算差額1,113百万円の減少等によるものであります。

この結果、親会社所有者帰属持分比率は26.7%(前連結会計年度末は25.7%)となりました。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	51,154	51,713
営業債権及びその他の債権	3,190	1,825
棚卸資産	4,908	5,008
その他の流動資産	5,541	2,844
流動資産合計	64,794	61,393
非流動資産		
有形固定資産	70,268	71,385
使用権資産	100,984	97,513
無形資産	926	890
持分法で会計処理されている投資	1,846	1,893
その他の金融資産	10,504	10,419
繰延税金資産	9,504	10,700
その他の非流動資産	1,085	1,037
非流動資産合計	195,120	193,840
資産合計	259,914	255,233

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期 連結会計期間 (2025年6月30日)
負債及び資本		
負債		
流動負債		
営業債務及びその他の債務	7,592	6,585
社債及び借入金	12,921	13,521
リース負債	28,049	27,996
未払法人所得税	5,230	1,730
引当金	120	99
契約負債	5,142	5,036
その他の流動負債	8,428	5,653
流動負債合計	67,485	60,622
非流動負債		
社債及び借入金	27,776	31,035
リース負債	88,469	85,163
引当金	7,126	7,125
その他の金融負債	1,634	1,352
繰延税金負債	—	1,160
その他の非流動負債	538	528
非流動負債合計	125,545	126,365
負債合計	193,031	186,988
資本		
資本金	25,665	25,680
資本剰余金	26,341	26,356
利益剰余金	31,723	34,080
自己株式	△20,005	△20,005
その他の資本の構成要素	3,158	2,134
親会社の所有者に帰属する持分合計	66,883	68,245
非支配持分	△0	△0
資本合計	66,883	68,245
負債及び資本合計	259,914	255,233

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書  
(要約四半期連結損益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上収益	40,389	43,485
売上原価	33,512	35,431
売上総利益	6,876	8,053
販売費及び一般管理費	1,410	1,805
その他の収益	220	77
その他の費用	153	248
営業利益	5,533	6,076
金融収益	34	73
金融費用	867	1,072
持分法による投資利益	94	79
税引前四半期利益	4,794	5,157
法人所得税費用	1,398	1,751
四半期利益	3,395	3,405
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,395	3,405
非支配持分	△0	△0
四半期利益	3,395	3,405
1株当たり四半期利益		
基本的1株当たり四半期利益(円)	12.58	12.99
希薄化後1株当たり四半期利益(円)	12.55	12.96

(要約四半期連結包括利益計算書)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期利益	3,395	3,405
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△1	4
純損益に振り替えられることのない項目合計	△1	4
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	2,057	△1,109
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対する持分	△1	△2
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	2,056	△1,112
税引後その他の包括利益	2,055	△1,107
四半期包括利益	5,450	2,297
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	5,451	2,297
非支配持分	△0	△0
四半期包括利益	5,450	2,297

(3) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、当社に経営の意思決定機関を置き、国内外で包括的戦略を立案し、総合アミューズメント事業等を展開しております。

従って、当社グループは、経営及び企画の事業本部を基礎とした各国毎のセグメントから構成されており、「日本」及び「米国」の2つを報告セグメントとしております。

「日本」及び「米国」において国別に屋内型複合レジャー施設の運営を行っております。

(2) 報告セグメントに関する情報

当社グループの報告セグメントによる収益及び業績は以下のとおりであります。

なお、セグメント間の取引は、独立企業間価格に基づいております。

前第1四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年6月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	日本	米国	計				
売上収益							
外部収益	23,187	16,789	39,976	412	40,389	—	40,389
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	23,187	16,789	39,976	412	40,389	—	40,389
セグメント利益 (△損失) (注) 3	3,471	2,276	5,747	△215	5,532	1	5,533
金融収益	—	—	—	—	—	—	34
金融費用	—	—	—	—	—	—	867
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	94
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	4,794

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国 (Round One Entertainment Inc. 及びその連結子会社2社) を除く海外現地法人の事業活動等を含んでおります。
2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。
3. セグメント利益 (△損失) は、要約四半期連結損益計算書の営業利益より調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	連結
	日本	米国	計				
売上収益							
外部収益	24,423	18,715	43,139	345	43,485	—	43,485
セグメント間収益	—	—	—	—	—	—	—
合計	24,423	18,715	43,139	345	43,485	—	43,485
セグメント利益 (△損失) (注) 3	3,646	2,844	6,491	△400	6,090	△13	6,076
金融収益	—	—	—	—	—	—	73
金融費用	—	—	—	—	—	—	1,072
持分法による投資利益	—	—	—	—	—	—	79
税引前四半期利益	—	—	—	—	—	—	5,157

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、米国 (Round One Entertainment Inc. 及びその連結子会社2社) を除く海外現地法人の事業活動等を含んでおります。  
2. 調整額は、セグメント間取引消去によるものであります。  
3. セグメント利益 (△損失) は、要約四半期連結損益計算書の営業利益より調整を行っております。

(親会社の所有者に帰属する持分の金額に著しい変動があった場合の注記)  
該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)  
該当事項はありません。

(要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)  
当第1四半期連結累計期間に係る要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費及び償却費は、以下のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費及び償却費	10,606百万円	10,442百万円